

地 域	南相馬市	小高中学校	2 年生 9 名
日にち	2024 年 5 月 9 日 (木)	時 間	13:30~15:00
事 業	地域理解学習		

## ■内容

### SDGs 及び地域理解学習

#### 【目的】

東日本大震災の被災地としての防災学習やふるさと教育等を通じて、南相馬市がおかれる状況、歴史、文化、地域の特色について理解を深めるとともに、SDGs に取り組む地域企業を視察し、身近な環境問題や、限りある資源に対して考えを深める。

#### 【詳細】

今回研修した株式会社シマ商会は、年商 100 億円を超えるトラック販売会社として全国に 8 支社を展開し、海外でも販売事業所を開設する南相馬市を代表する大企業ですが、限りある資源をこれ以上枯渇させてはいけないと、20 年後 100 年後の未来を見据えたりサイクル事業にも取り組んでいます。

生徒達は、工場内で、板金塗装を行う「付加価値工場」と大型機械ニブラーで廃車を粉砕し、鉄や銅など 100 種類を超える素材を仕分けする「ゆめ工場」を見学しました。

また、本社研修室において、専務取締役の門馬加奈子氏より、新しいものを作る為の資源をこれ以上使い続けるのには限度があるので、今ある素材を正しく分別し、再利用する事を考えていくべきであるとの講話を聴き、SDGs クイズにチャレンジしました。

全員が見事全問正解を獲得していました。

HONDA が開発している無人タクシーが、来年から運行可能となる事から、タクシーの映像や空飛ぶ車の映像等も視聴し、未来の職業や環境問題に思いを馳せていました。

## ■写真

